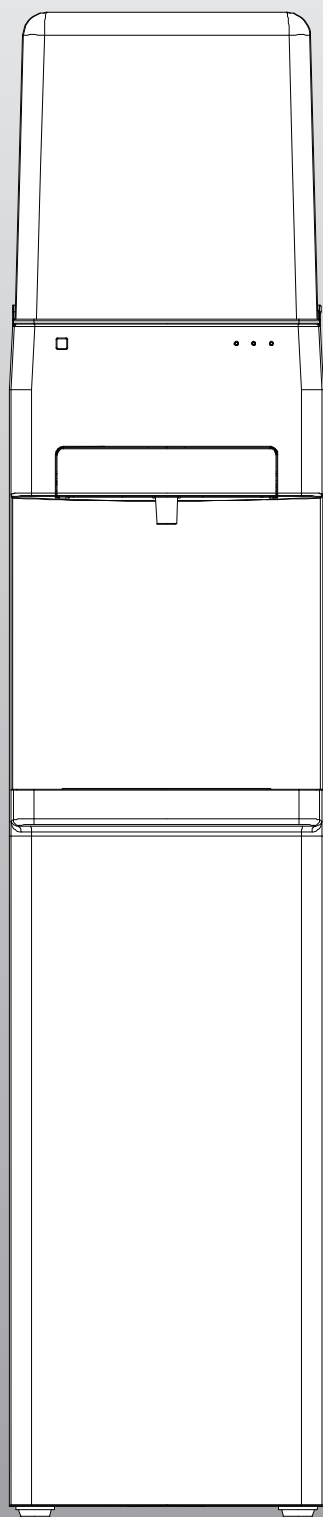
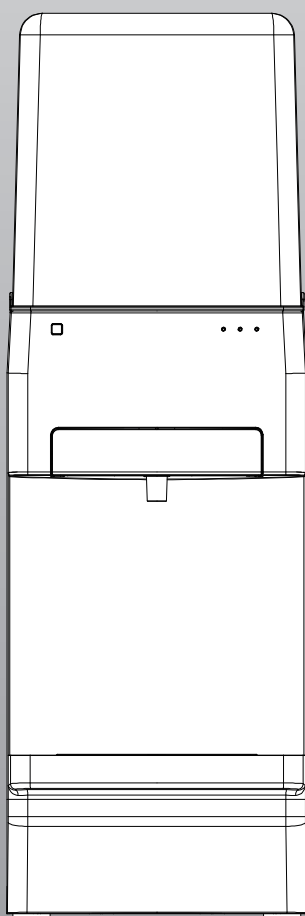


ウォーターサーバー 取扱説明書



型番 PW25D3L-PW-SJ
ロングタイプ



型番 PW25D3S-PW-SJ
ショートタイプ

もくじ

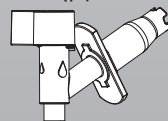
	ページ
● 安全上の注意	1~2
● 各部の名称	3~5
● 製品仕様	6
● 初回設置の手順	7~9
● 使用方法	10~11
● 定期的な清掃のお願い	12
● その他の注意点	13
● 故障かな!?と思ったら	14
● Q&A	15

この「取扱説明書」は
設置前（電源を入れる前）に
必ずお読みください。

付属品確認のお願い

ウォーターサーバーの箱に同梱

- ☐ 非常用コック：1 個



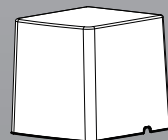
- ☐ 出水口清掃用ブラシ：1 個



- ☐ 水受け皿：1 個

ボトルカバーの箱に同梱

- ☐ ボトルカバー：1 個



- ☐ 取扱説明書：1 部（本書）

上記同梱物をご確認の上、欠品・破損等ございましたら、本書に記載の問合せ先までご連絡ください。

この「取扱説明書」は、設置前に必ずお読みください

設置前によくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

安全上の注意（必ずお守りください）

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みの上、正しくお使いください。

表示の説明		図記号の説明	
	「死亡又は重傷を負う可能性がある内容」を示します。		「してはいけない（禁止）」を示します。
	「軽傷を負うことや、家屋・家財等の損害が発生する可能性がある内容」を示します。		「しなければならない（指示）」を示します。

本製品は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.

■設置するときは

 警告 （漏電・火災・怪我等の原因になります。）	
	●ウォーターサーバーは室内の直射日光の当たらない場所に設置する 機能の低下・漏電の原因になります。
	●水平で安定した場所に設置する 不安定な場所はウォーターサーバーが倒れる原因になります。
	●湿気の多い場所・水気のある場所で使うときはアース（接地）・漏電遮断器を取り付ける お近くの電気工事店へご相談ください。
 注意	
	●ウォーターサーバーを設置・移動する際は、製品の角等で怪我をしないよう注意する 手袋の着用をおすすめします。
	●冷水・温水の出水を確認した後、HOT スイッチを ON にする 故障や空焚きの原因になります。
	●ウォーターサーバー設置・移動後は1時間以上置いてから電源を入れる 冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させるための時間です。
	●ウォーターサーバーの背面・左右側面と壁の間は15cm以上離して設置する 熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。また、静電気により壁・カーテンが黒く汚れる恐れがあります。
	●ストーブ等、熱源の近くに設置しない 機器の変形・機能低下の原因になります。

■電源のプラグやコードは

 警告 （感電・火災・怪我等の原因になります。）	
	●傷つけない・束ねない
	●電源は交流100V、定格15Aのコンセントを単独で使う
	●電源プラグは根元まで確実に差し込む
	●たこ足配線はしない
	●背面の掃除をおこなう場合、電源プラグをコンセントから抜く
	●定期的に電源プラグについたほこりを乾いた布で拭き取る

安全上の注意（必ずお守りください）

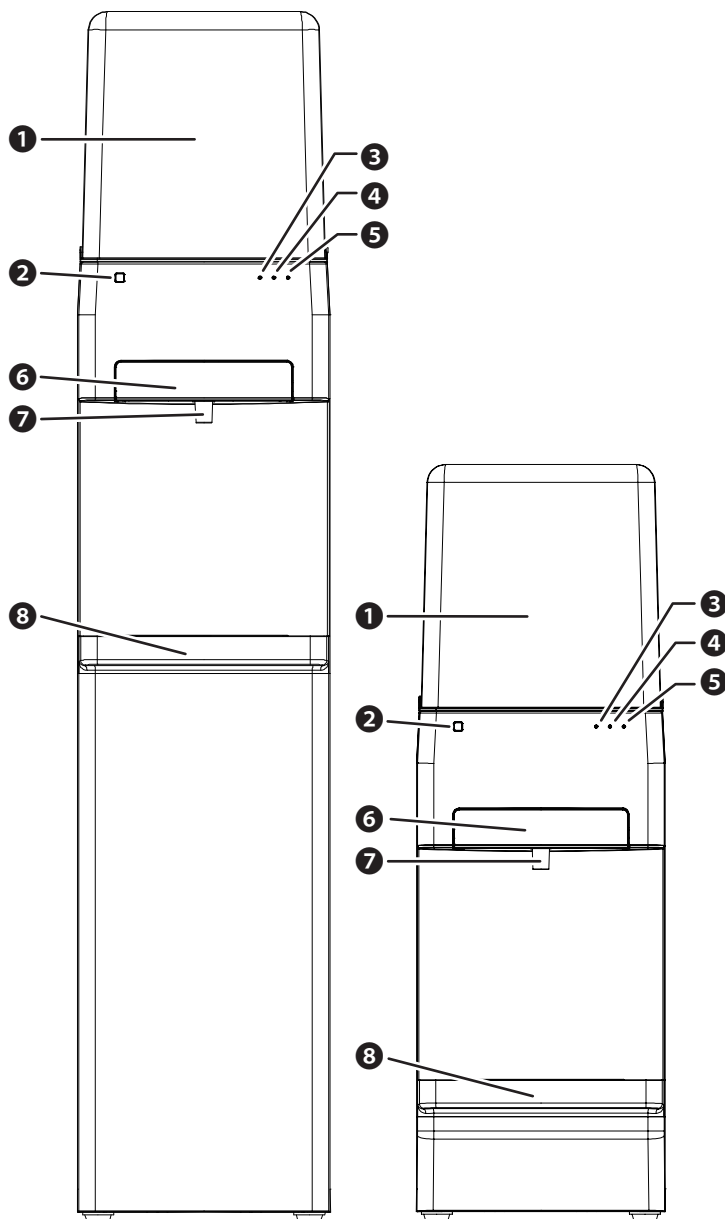
■電源のプラグやコードは

 警告（感電・火災・怪我等の原因になります。）	
 禁止	●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない
 禁止	●電源コードが傷んでいる場合は使用しない

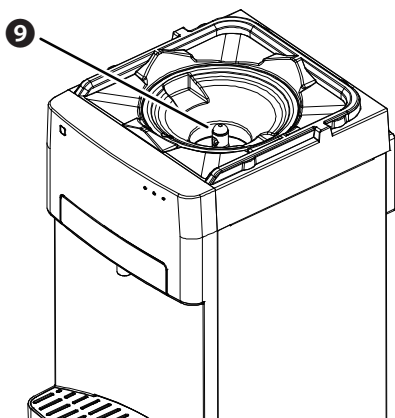
■お使いのときは

 警告（感電・火災・怪我等の原因になります。）	
 指示	●動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため、電源プラグを抜いて、販売店又は取扱店に連絡する 故障・感電・火災の原因になります。
 指示	●温水は高温のため火傷に注意する お子様が温水に触れないように注意してください。
 禁止	●排水口は通常使用しない 誤って使用すると水漏れや火傷の原因になります。
 禁止	●ウォーターサーバー本体に水をかけない
 禁止	●ガラスのコップに温水を注がない
 禁止	●ウォーターサーバー背面の放熱板に触らない 高温により火傷の恐れがあります。
 禁止	●分解・改造・修理をしない 衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの故障や水漏れの原因になります。
 禁止	●ボトルがセットされていない状態で出水しない タンク内の水がなくなり空焚き・出水不良の原因になります。また、空気とともに雑菌がタンク内に取り込まれ 不衛生な状態となる可能性があります。
 禁止	●小さなお子様等、取扱いに不慣れな方だけで使用したり、乳幼児に触れさせたりしない 感電・怪我・火傷の原因になります。
 注意	
 指示	●当社より配送されるボトルを使用する 他社ボトルを使用すると、故障の原因になります。
 禁止	●ウォーターサーバーの上に物を乗せない
 禁止	●ウォーターサーバーのまわりに水に弱い物を置かない（電子機器・時計・革製品・書籍等） まわりに置いた物が故障・破損する恐れがあります。
 禁止	●シンナー・ベンジン、塩素系・酸性タイプの洗浄洗剤を使用しない ひび割れ・感電・引火・有毒ガス発生の原因になります。
 指示	●ガラスのコップに出水する際は、コップの破損に注意する
 指示	●HOT スイッチは必ず ON にした状態で使用する HOT スイッチが OFF の場合、本体内部が不衛生になり雑菌により臭いを発することがあります。
 指示	●定期的に水受け皿の水を捨て洗浄する 衛生面で悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの水漏れの原因になります。
 指示	●定期的に放熱板の清掃をする 冷却効果が下がる恐れがあります。※火傷防止のため電源を切り、熱を冷ましてから清掃をおこなってください。
 指示	●冷水・温水を定期的使用する 冷水・温水を定期的を使用することにより、内部タンクの水が循環します。水の滞留は避けてください。
 禁止	●ボトルをウォーターサーバーにセットしている状態で、ボトルの取っ手テープをはがしたり、切開（カット）しない ボトルの破損、水漏れの原因になります。
 指示	●ボトルを持ち上げる際には、ボトル底部の取っ手テープ中央を持ち、ボトルネックに手を添える テープが剥がれ落下し、怪我をする恐れがあります。
 禁止	●一度セットしたボトルを再度セットしない 衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの故障や水漏れの原因になります。

ウォーターサーバー正面

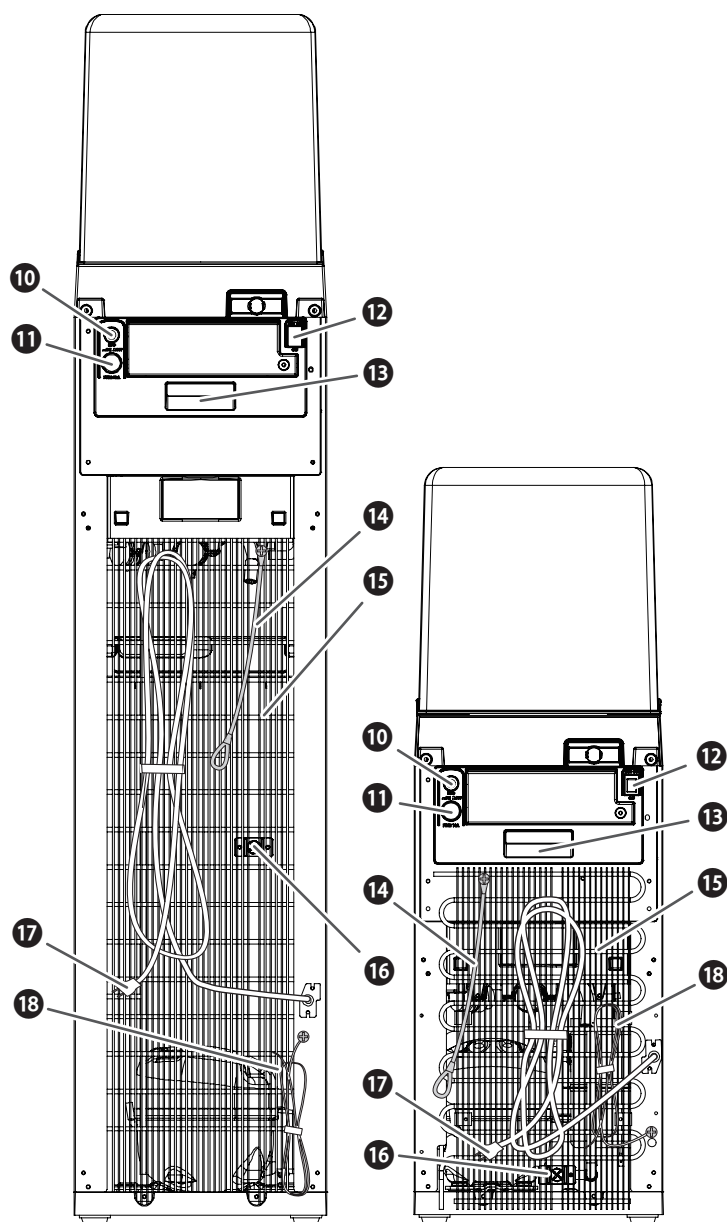


ウォーターサーバー上面

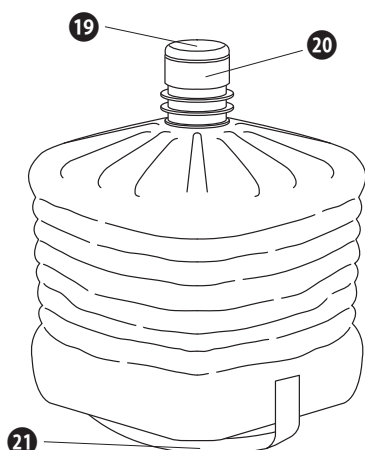


- ① ボトルカバー
ボトルを保護するカバーです。
- ② エコセンサー※エコセンサーは光りません。
エコモード使用時、光を感知し、暗闇になると光センサーエコモードが動作します。(P.11 参照)
- ③ 温水ランプ (赤色)
電源プラグを差し込み、HOT スイッチを ON にすると赤色に点灯します。
- ④ ECO ランプ (緑色)
ECO スイッチを押すと点灯し、エコモード動作中は点滅します。(P.11 参照)
- ⑤ 冷水ランプ (青色)
電源プラグをコンセントに差し込むと青色に点灯します。
- ⑥ 操作パネル
出水時、エコモード設定時に使用します。パネルの中央部を指で押すと開きます。
- ⑦ 出水口
ここから冷水、温水が出ます。取り外して清掃できます。
- ⑧ 水受け皿
冷水と温水を受ける容器です。取り外して清掃できます。
- ⑨ 受水棒
受水棒にボトルを差し、水をウォーターサーバー内に供給します。

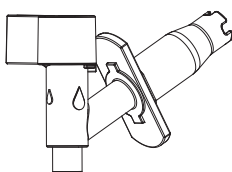
ウォーターサーバー背面



ボトル



非常用コック



使用方法是別紙の説明書をご参照ください。

⑩ ECO スイッチ

スイッチを押すと、エコモードに設定されます。ウォーターサーバー正面のECO ランプ（緑色）が点灯します。（P.11 参照）

⑪ ヒューズ

⑫ HOT スイッチ

ボトルをウォーターサーバーにセットし、電源プラグをコンセントに差し込んだ後、出水を確認してから ON にします。ウォーターサーバー正面の温水ランプ（赤色）が点灯します。

⑬ 移動用持ち手

⑭ 転倒防止ワイヤー

⑮ 放熱板

⑯ 排水口

温水タンクの排水に使用します。
※外すと熱い温水が出ますので注意してください。

⑰ 電源プラグ

電源プラグをコンセントに差し込むと同時に冷却機能が作動します。

⑱ アース線

⑲ ボトルキャップシール

ボトルをウォーターサーバーにセットする際は、必ずシールをはがします。

⑳ ボトルキャップ

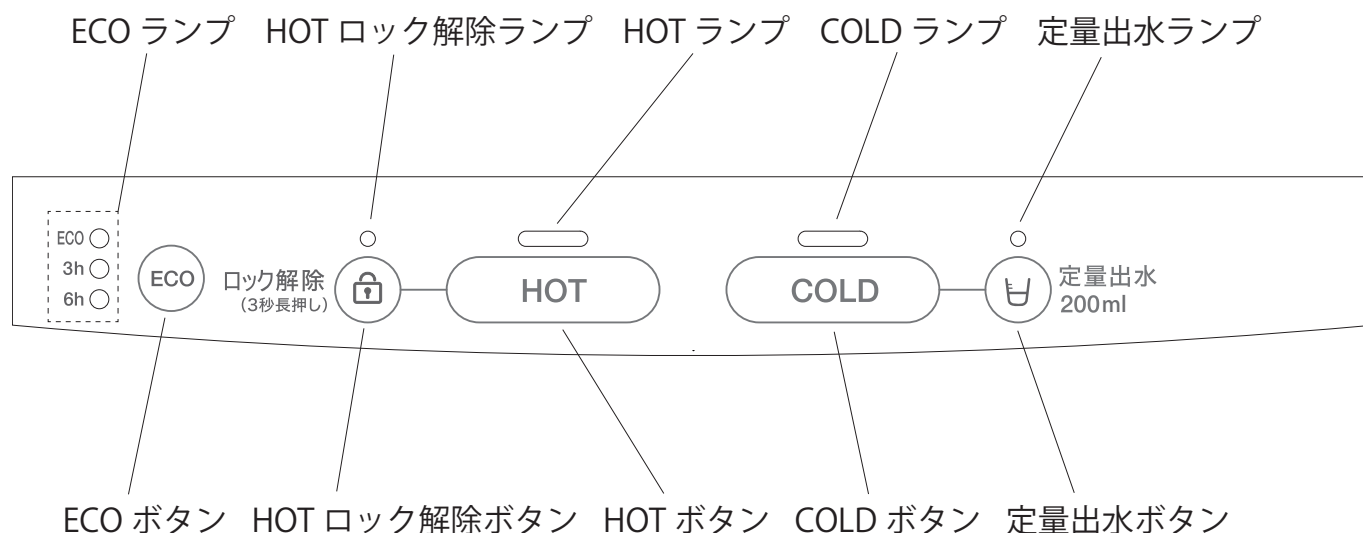
ボトルをウォーターサーバーにセットする際に、ボトルキャップは絶対に外さないでください。

㉑ 取っ手（テープ）

ボトルをウォーターサーバーにセットする際に使用する持ち手です。

各部の名称（つづき）

操作パネル



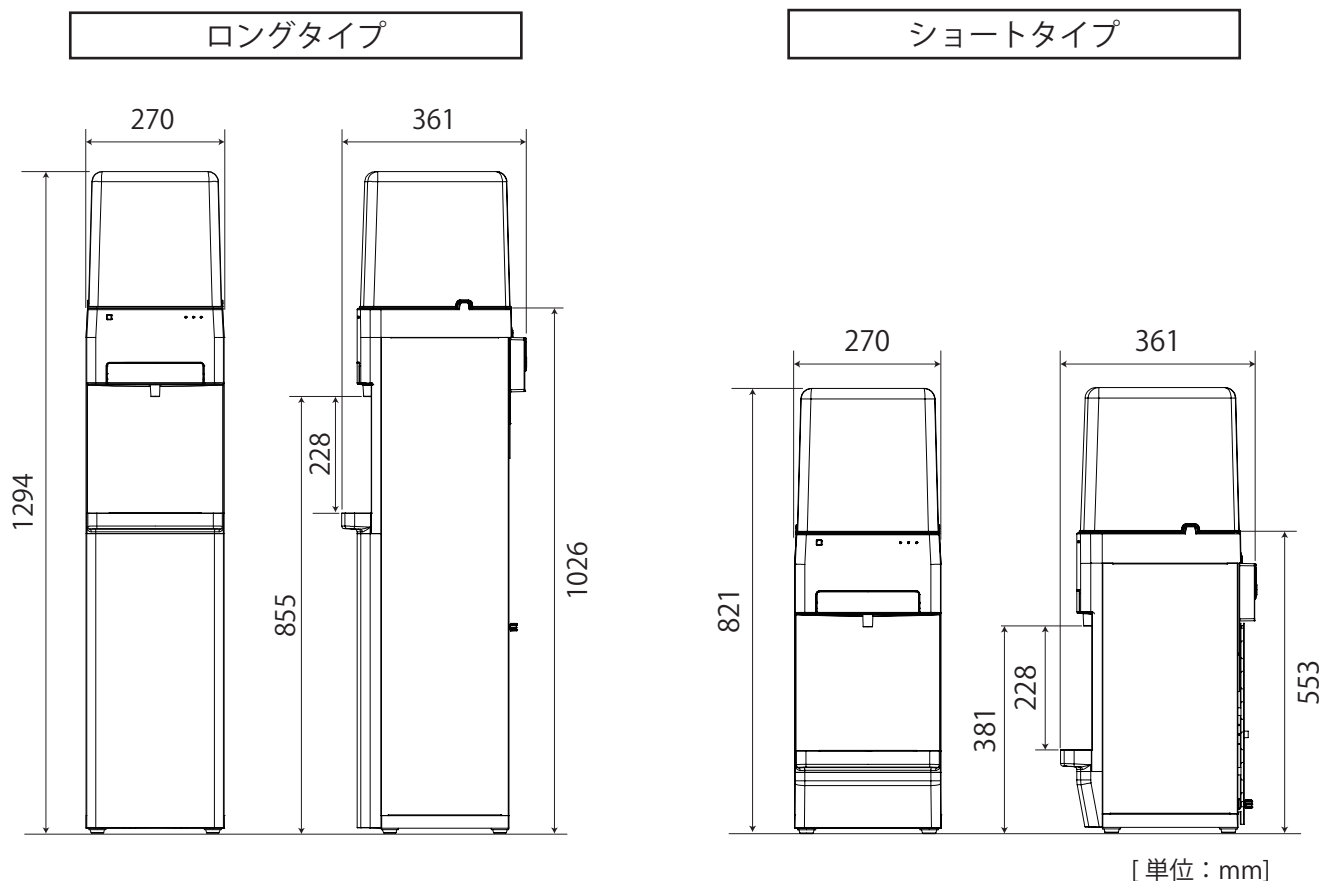
ボタン説明	機能説明
 ECO ボタン	背面の ECO スイッチが ON のとき、ボタンを押すとエコモードが切り替わります。 (P.11 参照)
 HOT ロック解除ボタン	ボタンを 3 秒長押しすると、ランプが点灯し温水のロックが解除されます。 ランプ点灯中に HOT ボタンを押すと、温水が出水します。 出水終了後、5 秒経過するとランプが消灯し、HOT ボタンがロックされます。
 HOT ボタン	ロック解除中（ロック解除ボタンのランプが点灯中）にボタンを押すと、温水が出水します。 ボタンを離すと温水の出水が止まります。
 COLD ボタン	ボタンを押すと、冷水が出水します。ボタンを離すと冷水の出水が止まります。
 定量出水ボタン	ボタンを 1 回押すと、冷水が 200ml まで出水し続けます。 出水途中に再度ボタンを押すと、冷水の出水が止まり、リセットされます。

製品仕様

製品仕様一覧表

製品名		天然水ウォーターサーバー	
タイプ		ロングタイプ	ショートタイプ
型番		PW25D3L-PW-SJ	PW25D3S-PW-SJ
本体寸法	高さ×幅×奥行	1,294 × 270 × 361 mm	821 × 270 × 361mm
本体重量		16.4kg	13.7kg
定格電圧		AC100V 50/60Hz	
電源コード		1.9m	1.7m
定格消費電力	冷却	74W	
	加熱	350W	
材質	冷水・温水タンク	ステンレス	
	本体パネル	前面・背面：ABS / 側面：冷延鋼板	
	出水口	ABS	
冷水機能	タンク容量	1.8L	
	出水温度	約 6℃	
温水機能	タンク容量	1.8L	1.4L
	出水温度	約 85℃	
冷媒		R-134a	
温度過昇保護装置（安全装置）		バイメタルサーモスタット	
使用環境温度（推奨）		5 ～ 35℃	

製品寸法図



※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

初回設置の手順

お願い



- 注意** 冷却触媒を安定させるため、ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れないでください。また、移動したときも同様です。
ボトルをウォーターサーバーにセットした後、電源プラグをコンセントに差し、出水を確認した後にHOTスイッチを入れてください。
※出水されずにHOTスイッチを入れると空焚きにより故障の原因となります。
- ①ウォーターサーバー（ボトルカバーを含む）、②お水は個別に配送されることがあります。
①②がすべて揃ってから設置をしてください。

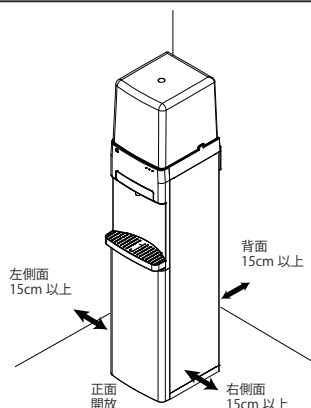
1 設置場所の確認

設置場所をご確認ください。

●設置に必要なスペース

冷却性能の維持・給水スペースの確保のため以下の設置を推奨します。

正面	開放
背面	15cm 以上
左側	15cm 以上
右側	15cm 以上



使用環境温度（推奨）

効率よくお水を冷やすためにも、製品を使用する環境温度は「5℃～35℃」をお勧めします。

設置できない場所

- ・傾斜がある場所
- ・強度が弱い場所（畳、クッションフロア、絨毯、床暖房等）
- ・通路や防災機器（消火器）の使用を妨げる場所
- ・直射日光が当たる場所
- ・熱器具の近く
- ・水のかかる場所
- ・屋外

※床の素材によっては、跡がつくことがあります。
気になる場合は市販の保護マット等をご使用ください。

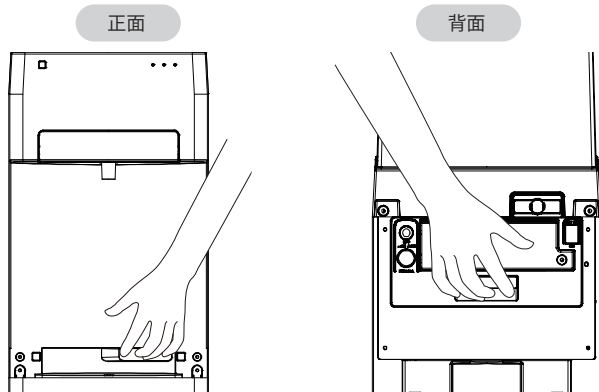
⚠ 設置環境の注意

においの強いものの近くに設置すると、水ににおいが移る可能性があります。

芳香剤 洗剤 タバコ 線香 等

⚠ 移動時の注意

ウォーターサーバー移動時は、正面水受け皿を取り外した下にある持ち手と、背面の移動用持ち手をしっかり持っておこなってください。
傷つきやすい所ではウォーターサーバーを滑らせたり、引きずって移動させないでください。



2 アース線の取付方法

感電事故防止の為に、アース線の取付けをおすすめします。

□電源コンセントにアース端子がある場合

アース線の先端をアース端子に取り付けてください。現在ご使用中の家電製品（エアコン・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機等）と一緒に、アース端子を共有接続していただくこともできます。

□電源コンセントにアース端子がない場合

漏電の恐れがあるため取付けをおすすめします。
お近くの電気工事店へご相談ください。



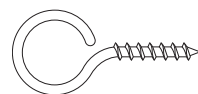
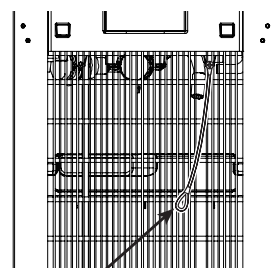
ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線とは共用接続しないでください。

3 転倒防止ワイヤーの取付方法

地震や振動による転倒を防止するため、ウォーターサーバー背面に付いている転倒防止ワイヤーを壁に取り付けてご使用ください。

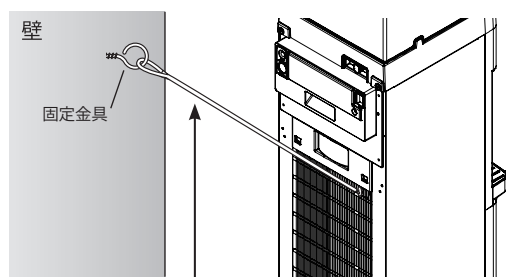
※全ての地震に対しての効果を保証するものではありません。

取付例



※固定金具は別途で準備ください。
石膏ボードに取り付ける場合は、石膏ボード用金具をご使用ください。

転倒防止ワイヤー



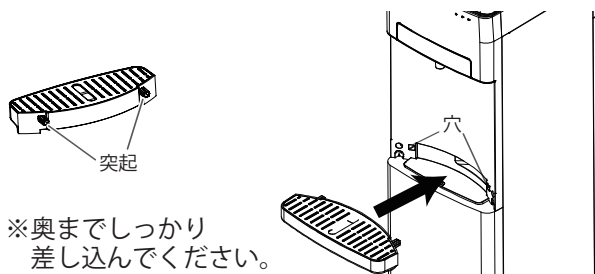
ワイヤーがピンと張った状態になるように壁に固定する。



機器の不安定による危険を回避するために、取扱説明書に従って固定してください。

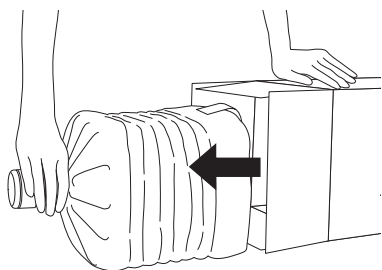
4 水受け皿の取付方法

水受け皿の2つの突起部分をウォーターサーバー本体前面の穴に差し込んでください。

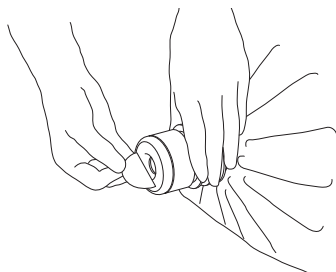


5 ボトルのセット

①段ボールからボトルを取り出します。



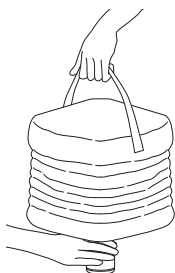
②ボトルキャップシールを必ずはがします。



⚠ 注意

ボトルキャップは絶対に外さないでください。

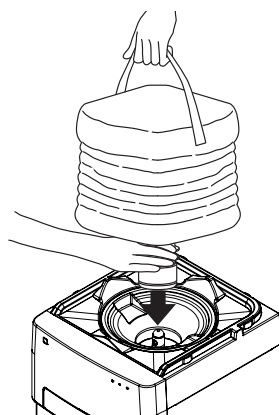
③ボトル底部の取っ手（テープ）中央をにぎり持ち上げます。



⚠ 注意

- ・取っ手（テープ）中央をにぎり持ち上げてください。
- ・テープの縁で手を切る恐れがありますのでご注意ください。
- ・安全のため、ボトルネック部分にも手を添えて持ってください。

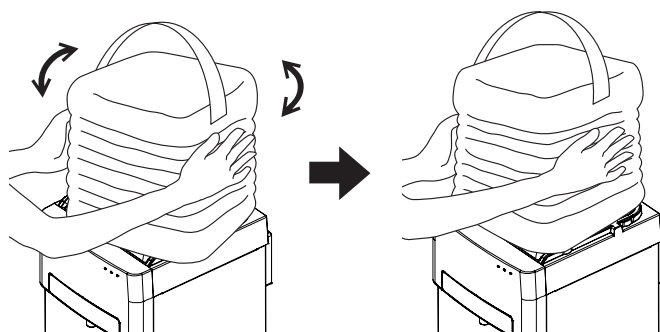
④ボトルをウォーターサーバーのボトル差込口（受水棒）に合わせて垂直にセットします。



※取っ手（テープ）は使用後（ボトル処分の際）に取り外してください。ボトルの破損、水漏れの原因になりますのでご注意ください。

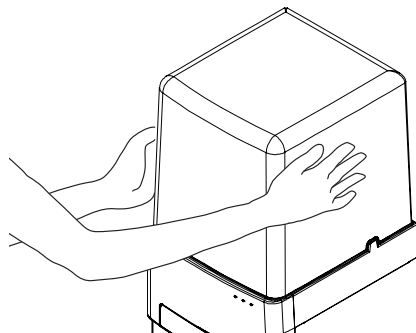
⑤ボトルに手を添え、ボトルを左右に軽く2~3回ゆすり、ボトルの差し込みが深くなるようにします。ボトルの四隅の角が台座の角に合うように調整をしてください。

※ボトルを正常にセットするための確認作業です。必ずおこなってください。



⑥ボトルカバーをかぶせ、ボトルから本体のタンクに給水される音（トク、トク）を確認します。（約2分でタンクは満水になります）

※ボトルカバーをかぶせる際、ボトルとの隙間が少ないため、きつい場合があります。



⚠ 注意

ボトルをウォーターサーバーにセットしている状態で、ボトルを切開（カット）しないでください。衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバー故障や水漏れの原因になります。

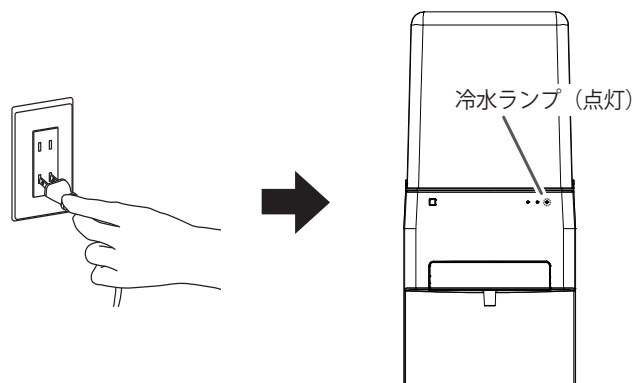
初回設置の手順（つづき）

6 出水の確認 ※冷却触媒を安定させるため、ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れないでください。

①電源プラグをコンセントに差し込みます。

※火災防止のため、たこ足配線は絶対にしないでください。

電源プラグをコンセントに差すと、本体正面の冷水ランプ（青色）が点灯します。

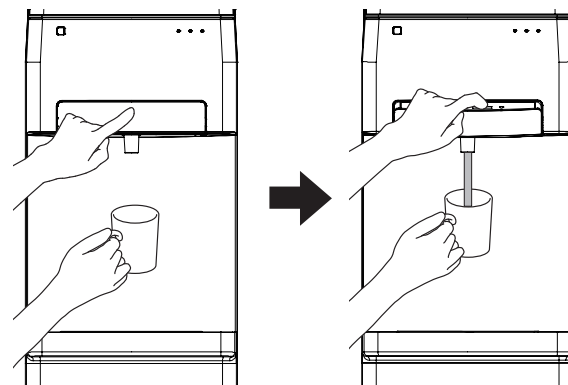


②操作パネルの中央を指で押し、操作パネルを開きます。

③ COLD を押し、出水口から出水することを確認してください。

（衛生的にご利用いただくために、コップ2杯程度を捨て水としてください。）

※この時点では冷たいお水は出ません。

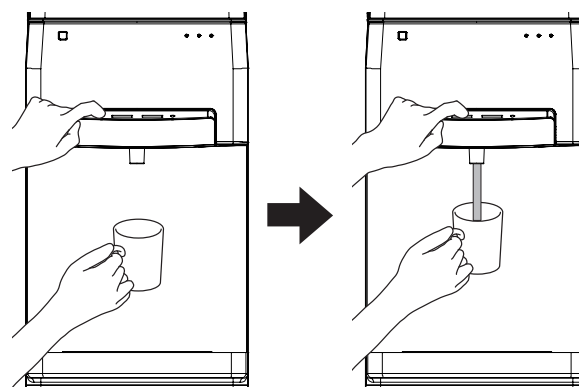


④ ④ を長押ししてランプ点灯後に、HOT を押して、出水口から出水することを確認してください。

（衛生的にご利用いただくために、コップ2杯程度を捨て水としてください。）

※この時点では熱いお湯は出ません。

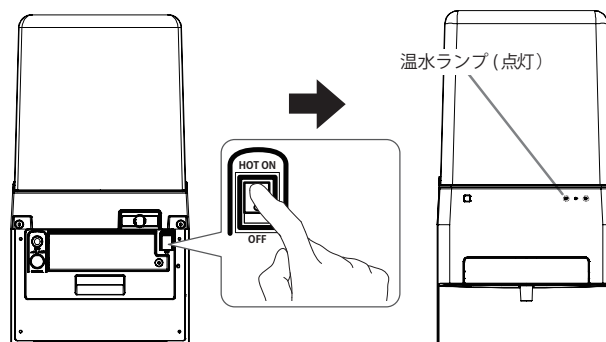
※ HOT で出水を確認せずに背面の HOT スイッチを入れると、温水タンクが空焚きし、故障の原因となりますのでご注意ください。



⑤背面の HOT スイッチを ON にします。

本体正面の温水ランプ（赤）が点灯するのをご確認ください。

※ HOT スイッチは必ず ON の状態でご使用ください。



⑥約40分後に冷水・温水とも適温になります。

2回目からはボトル交換だけでOKです。

● ⑤ ボトルのセット①～⑥の繰り返し



ボトル無しでの出水操作は、受水棒からの異物混入の可能性がありますので、ボトルは常にセットしてください。

使用方法

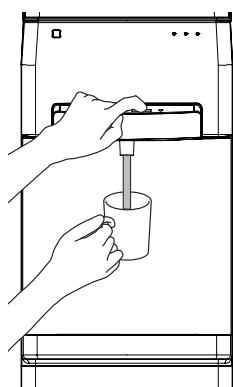
冷水の出水方法

①操作パネルを指で押し操作パネルを開きます。

COLD ボタンで出水

- ② **COLD** を押し続けると、冷水が出水します。
ボタンから指を離すと、出水が止まります。

COLD ボタンを押し続ける



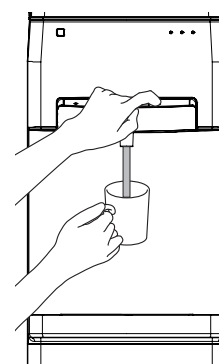
定量出水ボタンで出水

- ② **定量** を押すと、約 200ml 冷水が出水します。
出水中にもう一度押すと、出水が止まり、リセットされます。

※ **定量** で出水できるのは冷水のみとなります。



定量出水ボタンを
一度押す



温水の出水方法

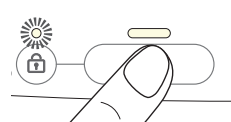
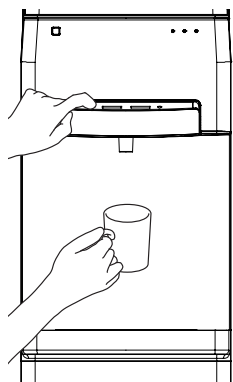
①操作パネルを指で押し操作パネルを開きます。

- ② **ロック解除** を 3 秒長押しします。
HOT ロック解除ランプが点灯し、「ピッ」と鳴ったらロックが解除されます。

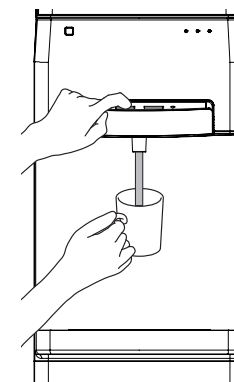
- ③ HOT ロック解除ランプが点灯中に、**HOT** を押し続けると、温水が出水します。
ボタンから指を離すと、出水が止まります。



HOT ロック解除ボタンを
3 秒長押しする
(ボタン上のランプが点灯する)



HOT ボタンを
押し続ける



⚠ 注意

- ・温水の出水時は火傷にご注意ください。
- ・操作パネル上に物を置かないでください。
- ・水をかけたり、濡れた手で操作しないでください。

使用方法（つづき）

エコモードについて

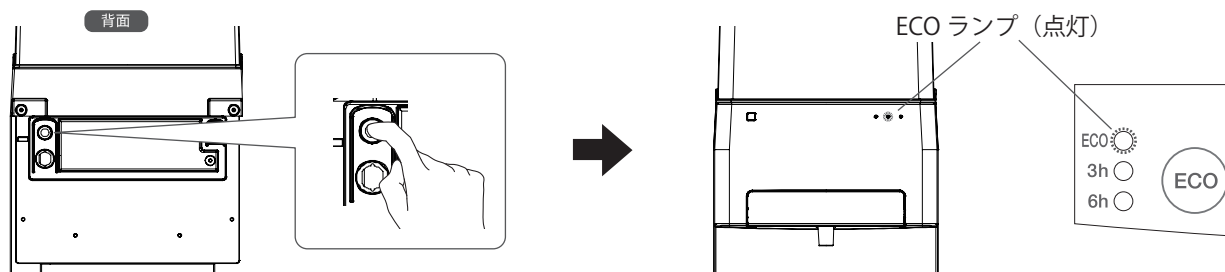
※ HOT スイッチが OFF のときはエコモードを設定できません。

温水を使用しないときに、温水の加熱を止めて消費電力を抑える機能です。

□エコモードを設定するとき

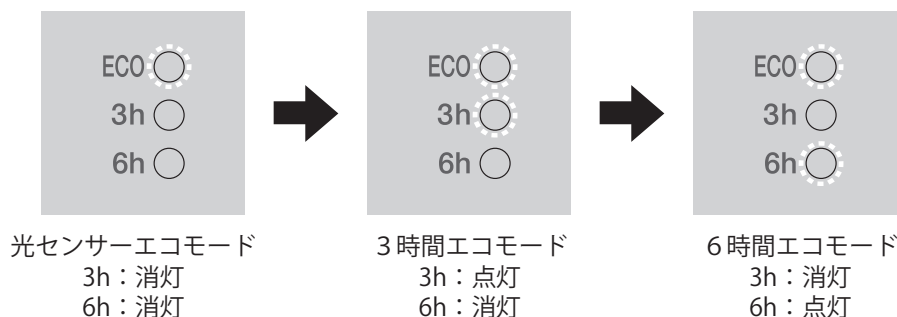
①背面の HOT スイッチが ON の状態で、背面の ECO スイッチを ON にします。

フロントパネル上部の ECO ランプ（緑）と操作パネルの ECO ランプ（白）が点灯し、エコモードが設定されます。



②操作パネルの (ECO) を押して、モードを切替えます。

(ECO) を押すごとにモードが切り替わります。

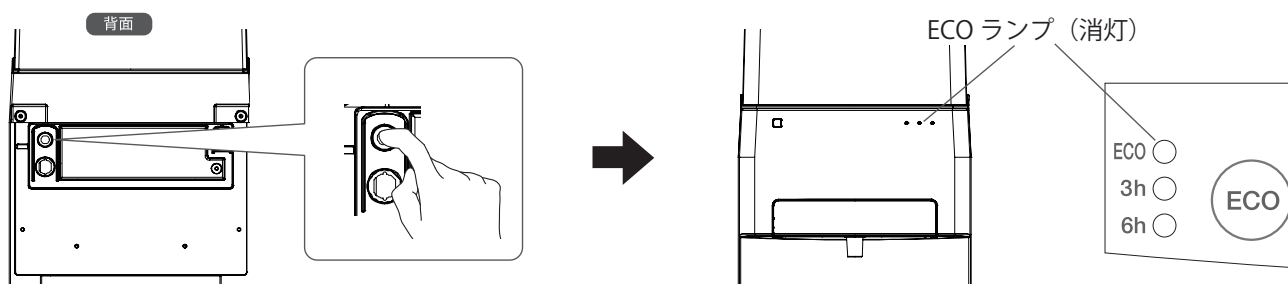


モード	説明
光センサーエコモード	お部屋が暗い時に、温水の加熱を止めるモード お部屋が暗くなると、ECO ランプがゆっくり点滅し、エコモードが作動していることをお知らせします。お部屋が明るくなると温水の加熱を再開します。
3 時間エコモード	設定後 3 時間、温水の加熱を止めるモード 3 時間経過後、3h ランプは消灯し、お部屋の明暗にかかわらず温水の加熱を再開します。 3h ランプの消灯後、お部屋が明るくなり光を感知すると、光センサーエコモードに移行します。
6 時間エコモード	設定後 6 時間、温水の加熱を止めるモード 6 時間経過後、6h ランプは消灯し、お部屋の明暗にかかわらず温水の加熱を再開します。 6h ランプの消灯後、お部屋が明るくなり光を感知すると、光センサーエコモードに移行します。

□エコモードを解除するとき

背面の ECO スイッチを OFF にします。

本体正面の ECO ランプ（緑）と操作パネルの ECO ランプ（白）が消灯します。



⚠ 注意

- ・エコモードの作動中または解除直後または解除直後は温水の温度が低くなっています。
- ・暗いお部屋に設置される場合は、光センサーエコモードに設定しないでください。
- ・6 時間エコモードを連続して使用しないでください。

定期的な清掃のお願い

出水口とその周辺

1 週間ごとの清掃

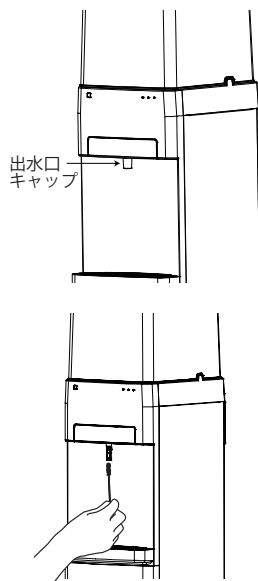
出水口は常に湿っており、空気中のちりやほこりが付着しやすくなっています。

長い間放置しておくと、異物となってコップに落ちることがあります。

出水口先端のキャップは下に引いて取り外せますので、中性洗剤又は水できれいに洗浄してください。

また、キャップを取り外した後の出水口もブラシ等で定期的に清掃してください。

※出水口を清掃する際は、火傷にご注意ください。

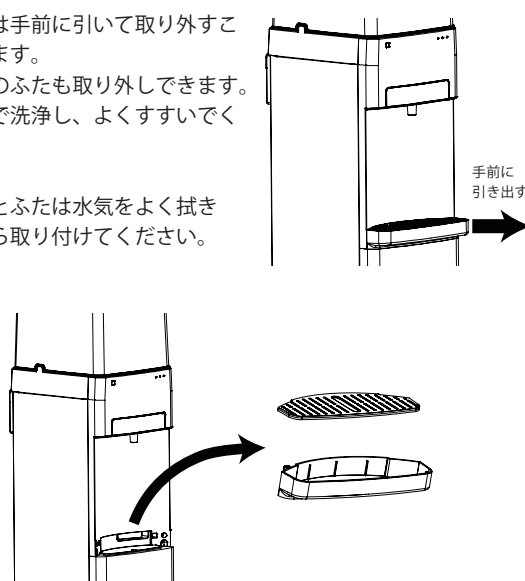


水受け皿

1 週間ごとの清掃

水受け皿は手前に引いて取り外すことができます。
水受け皿のふたも取り外しできます。
中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください。

水受け皿とふたは水気をよく拭き取ってから取り付けてください。

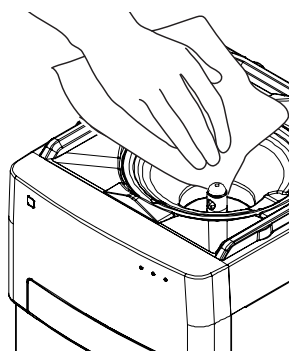


ボトル差込口（受水棒）周辺

ボトル交換ごとの清掃

ボトル交換時は、受水棒やその周辺に付着した水気や溜まった水を乾いた清潔なふきんやキッチンペーパー等で拭き取り、アルコール衛生剤で湿らせた清潔なふきんやキッチンペーパー又は除菌シート等で清掃してください。

水が溜まったり汚れが付着したままですと、そこから雑菌が繁殖し不衛生になります。
また、新しいボトルを差し込むと水が溢れ出て水漏れの原因にもなります。

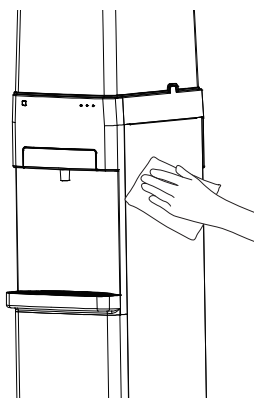


本体と背面部分

1 か月ごとの清掃

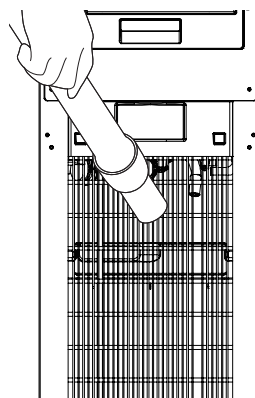
乾いた清潔な布等で拭き取るか、もしくは水を含ませ、よく絞った布等で本体を拭いてください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませたスポンジ等で洗浄したのち、水を含ませ、よく絞った布で拭きあげてください。



※シンナー、ベンジン、アルコール、研磨剤を含む洗剤や硬いたわし等は使用しないでください。
変色やキズの原因になります。

背面は、付着した綿ほこり等を掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布等をよく絞り、拭いてください。



※高温による火傷防止のため、電源プラグを抜いて、しばらくたってからおこなってください。

その他の注意点

ボトル交換の注意点

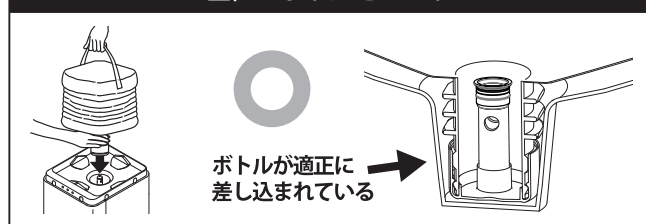
- ボトル交換時には電源プラグは抜かず、かつ HOT スイッチは切らないでください。
- ボトルの水を使い切ってからボトルを抜いてください。
- 空になったボトルを抜くときは、ボトルキャップの中栓が外れていないことを確認の上、ボトルを垂直に引き抜いてください。(P.14 図3 参照) 中栓が外れている場合は、ボトル内の残水が漏れますので、ボトル内の残水を少なくするために冷水コックから水を出してください。
- ボトル取外時は受水棒からの異物混入防止のため、速やかに新しいボトルをセットしてください。

ボトルセット時の注意点

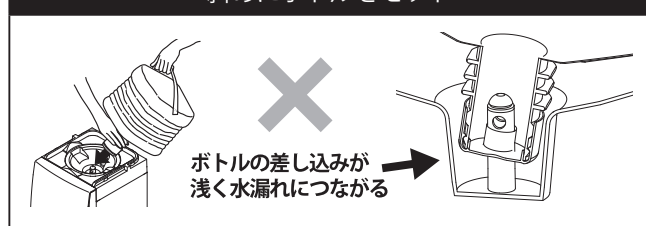
ボトルが受水棒に対してずれてセットされてしまうと、受水棒の周辺に水が溢れてしまうことがあります。

ボトルは受水棒に対して垂直にセットしてください。

垂直にボトルをセット



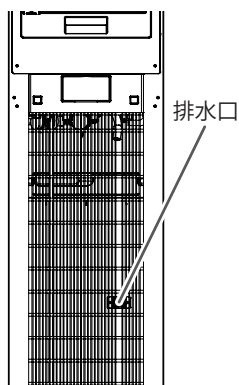
斜めにボトルをセット



排水口の注意点

ウォーターサーバー背面に排水口があります。

勢いよく温水が出ますので利用中は絶対に触らないようにしてください。



注意

排水キャップに触れることで、水漏れや火傷の危険性が高まります。

引越時の水漏れを避けるための水抜き方法

お引越し等でウォーターサーバーを移動するときは、以下の手順で水抜きをしてください。

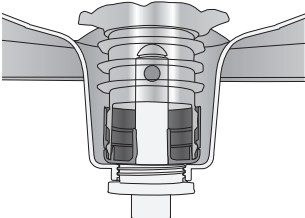
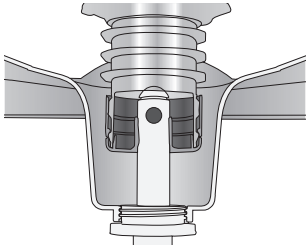
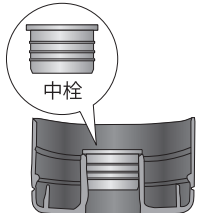
- ① HOT スイッチを OFF にします。温水ランプが消灯します。
熱い温水を冷ますため6時間以上経過してから、②以降の作業をお願いします。
- ② ボトルの水がなくなり、水が出なくなるまで COLD・HOT ボタンを押して排水してください。
- ③ 電源プラグを抜きます。
- ④ ウォーターサーバー背面にある排水口のキャップを外して、水が出なくなるまで排水してください。
勢いよく出ますので大き目のバケツ (8L 以上) を使用してください。
※排水口のキャップは捨てたり、紛失したりしないようご注意ください。
※必ず温水を冷ました上でおこなってください。
- ⑤ 排水口のキャップをしっかりと締めてください。

※ ボトルを設置するところ (受水棒) からの異物混入を避けるため、サーバーを再設置し、新しいボトルに交換するまで、空のボトルは外さないでください。

※ 再度ご利用になる際は、必ず新しいボトルをご用意ください。P.7 ～【初回設置の手順】に沿って設置してください。

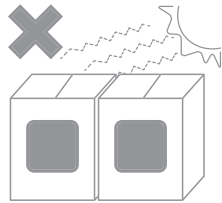
故障かな!?と思ったら

症状	原因	対応
操作パネルのランプが点灯していない	●電源プラグが抜けている	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
水が出ない	●ボトル残水量が少ない	●新しいボトルに交換してください
	●受水棒とボトルキャップの装着不備	●P.8[5]⑤をご参照いただき、ボトルが正常にセットされているかご確認ください。 ●セットされているボトルのキャップが定位置であることを確認してください。(下図1参照)
温水が出ない	●背面のHOTスイッチがOFFになっている	●HOTスイッチをONにしてください。
	●ロックが解除されていない	●HOTロック解除ボタンを3秒長押しして、ランプが点灯してからHOTボタンを押してください。
冷水が冷たくない	●一度に大量の冷水を出水した	●冷水が冷えるまで40分ほどお待ちください。
温水が熱くない	●エコモードが作動中又はエコモード解除直後である	●背面のECOスイッチをOFFにして40分ほどお待ちください。
	●一度に大量の温水を出水した	●温水温度が上がるまで40分ほどお待ちください。
	●背面のHOTスイッチがOFFになっている	●HOTスイッチをONにしてください。
エコモードにならない	●室内が明るい	●光センサーエコモードは、ほぼ真っ暗な状態で作動します。 明るい部屋でエコモードを使用するときは、3時間エコモード又は6時間エコモードをご利用ください。
	●背面のECOスイッチがOFFになっている	●ECOスイッチをONにして、操作パネルのECOボタンでエコモードを設定してください。
水が漏れている ※水漏れが確認された場合は、まず電源プラグを抜いてください。	●受水棒とボトルキャップの装着不備	●P.8[5]⑤をご参照いただき、ボトルが正常にセットされているかご確認ください。 ●セットされているボトルのキャップが定位置であることを確認してください。(下図1参照)
	●ボトル、キャップの損傷	●ボトルキャップからの水漏れ、ボトルに損傷がある場合は新しいボトルと交換してください。
	●排水口のキャップがゆるんでいる	●排水口のキャップを締め直してください。その際、温水が出る可能性がありますので火傷にご注意ください。
	●内部からの水漏れ	●販売店又は取扱店までご連絡ください。
	●出水口からの水漏れ	

図1 ボトルキャップ定位置	図2 ボトルキャップ差し込み不良	図3 ボトルキャップの構造
 ※ボトルにより形状が異なる場合がございます。		 (キャップ断面)

Q1 ボトル（未使用品）の保管場所を教えてください。

A1 直射日光や暖房器具の熱風が当たらない、風通しの良い冷暗所に保管してください。



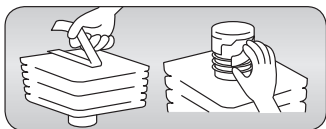
Q2 ウォーターサーバーの設置場所はどこがいいですか？

A2 水平で安定したところかつ、電源が確保できる場所をお願いします。
強度が弱い場所（畳、クッションフロア、絨毯、床暖房等）、屋外や湿度が高くなるところ、不衛生な場所や熱源に近いところ、直射日光が当たる場所は避けてください。

また、ウォーターサーバーのまわりに水に弱い物をおかないようご注意ください。（電子機器・時計・革製品・書籍等）

Q3 使用済みのボトルはどのように処理したらいいですか？

A3 空になったボトルはリサイクルできます。各自治体の処理に合わせてご対応ください。（ボトル、キャップ、テープは分別して処理をお願いします。）

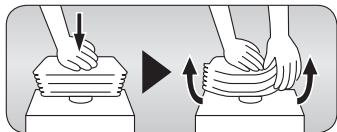


Q4 温水は利用しないので
HOT スイッチを OFF のまま使用することは可能ですか？

A4 HOT スイッチを OFF のまま使用すると、本体内部が不衛生となり雑菌によりにおいを発することがあります。
必ず HOT スイッチを ON のままにご利用ください。

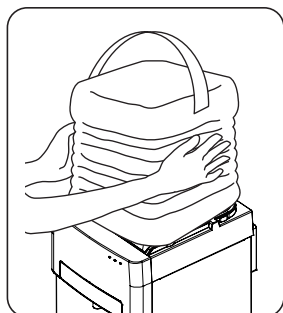
Q5 ボトルの残水量が多いのですが？

A5 ボトルの中心部より、ボトルの外側が低くなり周辺に水が溜まっていますか？中心部よりボトルの外側が高くなるよう、ボトルの外側を手で上げて、周辺に寄った水を中心部に集めてください。



Q6 冷水は出るのに温水が出なくなりましたが、故障したのですか？

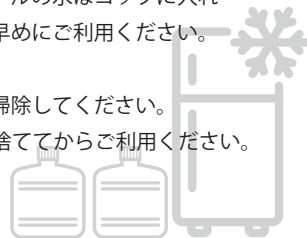
A6 ボトルに残水があり温水が出ない場合、差し込み不良の場合があります。初回設置の手順（P.8）の⑤を参照し、ボトルの差し込みが深くなるようにしてください。
それでも温水が出ない場合は、販売店又は取扱店へご連絡ください。



Q7 長期不在時の対処方法を教えてください。

A7 電源と HOT スイッチは切らないでください。
開封したボトルの水は 2 週間以内にお飲みください。
給水が終わった後、残ったボトルの水はコップに入れ冷蔵庫に保管する等して、お早めにご利用ください。

再度ご利用前には、出水口を掃除してください。
その際に、コップ 2 杯ほどを捨ててからご利用ください。

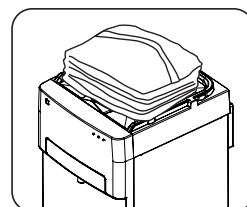


Q8 引越時・移動時の対処法を教えてください。

A8 水漏れを避けるために水抜きをします。
以下の手順で行ってください。

- ① HOT スイッチを OFF にします。
- ② ボトルの水がなくなり、水が出なくなるまで COLD・HOT ボタンを押して出水してください。
- ③ 電源プラグを抜きます。
- ④ 出水口付近・入水口付近が接触しないようご注意ください、ウォーターサーバーを立てた状態でご移動ください。

※ボトルを設置するところ（受水棒）からの異物混入を避けるため、サーバーを再設置し、新しいボトルに交換するまで、空のボトルは外さないでください。



※更なる水漏れを避けるため、タンク内の水を完全に抜く方法は、P.13 の【引越時の水漏れを避けるための水抜き方法】をご参照ください。

※再度ご利用になる際は、必ず新しいボトルをご用意ください。P.7～【初回設置の手順】に沿って設置してください。

「故障かな!？」と思ったら（P.14）をよくお読みいただき、再度ご確認の上でも不具合がある場合は、販売店又は取扱店までご連絡ください。